

本部名：三松中学校区学校支援地域本部

連絡先：小林市教育委員会 社会教育課

電話 0984-22-7912

FAX 0984-23-9700

1 実施状況

対象学校	小林市立三松小学校・三松中学校
活動分野	学習支援活動・環境整備・学校行事・登下校の安全指導等
【学校支援の取組】 ○ 読み聞かせ・登下校の見守り（通年） ○ 運動会・体育大会救護支援（9月） ○ 学校行事支援 ○ 学習支援～算数、国語等（7月、8月） ○ 環境支援～ボランティア活動（6月、9月、3月） ○ 地域人材の確保（適時）	
○ 地域コーディネーター（ 3 ）人 ○ ボランティア登録数（76）人	

2 特色のある取組の紹介

①学校にニーズに合わせた地域人材のコーディネート 「職業人の声を聞く会」



【ここがイチオシ・本部自慢】

地域のことは、地域に聞け！ コーディネーターが地域人材を発掘！

○ 活動内容

三松中学校区では、学校のニーズに合わせた地域人材を、どのように確保していくかが課題の一つであった。今までの取組としては、以前に協力いただいた地域の方々や卒業生の保護者、口コミによる情報を頼りに、担当教師自身が直接交渉していたため、事前確認・調整等の時間的負担、文書作成・発送等の事務的負担が生じていた。



【職業人の声を聞く会】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 三松地区にある職場から講師の方々に来ていただいたことで、自分が考えていた「職業」が身近なものに感じられ、興味が高まった。（生徒）
- ・ 身近な方から仕事での喜びや苦勞を聞くことができ大変参考になった。（生徒）
- ・ 教師一人では、生徒のニーズに合わせた講師を招聘するのに大変な労力が必要であるが、コーディネーターの方々の協力で、今までより簡単に充実した人材が確保できた。（教職員）
- ・ 自分の職業について振り返る機会となった。子どもたちに元気をもらった。（講師）
- ・ 地域には、協力していただける事業所・施設等が存在していることを再発見できた。（コーディネーター）



【職業人の声を聞く会】

このようなことを受け本年度、中学校で実施した「職業人の声を聞く会」では、担当職員が生徒からの意見を収集し、そこから導き出された「職業」をコーディネーターに連絡、コーディネーターが関連する職場に出向き、事業主や所属長などに活動の趣旨や内容等を説明して講師招聘の内諾を取っていただいた。講師の情報は、コーディネーターから担当職員に伝えられ、依頼文書発送までの事前作業を軽減することができた。また、これまでよりも、学校のニーズに合わせた地域人材が確保できたことで、活動に対する生徒の意欲・関心を高めることができた。まさしく「地域のことは、地域に聞け！」という取組（新たな地域人材の発掘・確保）となった。さらに、コーディネーターから事業所・施設等に対する学校支援についての啓発の機会にもなった。（小学校でも同様に講師等を招聘している。）

